

労働力調査（基本集計）

2024年(令和6年)6月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6822万人。前年同月に比べ37万人の増加。23か月連続の増加
- ・雇用者数は6139万人。前年同月に比べ30万人の増加。28か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3669万人。前年同月に比べ31万人の増加。8か月連続の増加。
非正規の職員・従業員数は2121万人。前年同月に比べ12万人の減少。2か月連続の減少
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「卸売業、小売業」、「学術研究、専門・技術サービス業」などが増加

【就業率】（就業者/15歳以上人口×100）

- ・就業率は62.0%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は79.7%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は181万人。前年同月に比べ2万人の増加。3か月連続の増加
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が前年同月と同数。
「自発的な離職（自己都合）」が3万人の増加。
「新たに求職」が1万人の増加

【完全失業率】（完全失業者/労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.5%。
前月に比べ0.1ポイントの低下

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は3991万人。前年同月に比べ65万人の減少。28か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		6月	5月	4月	3月
15歳以上人口	11002	-26	-28	-23	-13
労働力人口	7003	39	27	13	19
就業者	6822	37	21	9	27
男	3730	11	-4	-1	6
女	3093	28	25	10	22
自営業主・家族従業者	650	2	-11	-22	-14
雇用者	6139	30	33	30	44
役員を除く雇用者	5790	19	17	23	41
正規の職員・従業員	3669	31	20	2	11
非正規の職員・従業員	2121	-12	-4	20	30
農業、林業	201	6	1	-3	-14
建設業	481	0	5	2	-3
製造業	1051	-8	-7	-27	-57
情報通信業	276	1	4	9	15
運輸業、郵便業	331	-17	-3	-3	-1
卸売業、小売業	1074	31	16	5	-1
金融業、保険業	155	-8	0	-4	-5
不動産業、物品賃貸業	144	-1	-3	0	-15
学術研究、専門・技術サービス業	275	9	6	6	3
宿泊業、飲食サービス業	400	3	13	25	14
生活関連サービス業、娯楽業	233	7	-9	-9	7
教育、学習支援業	341	-2	15	9	-5
医療、福祉	942	7	-4	8	44
サービス業(他に分類されないもの)	456	1	-2	-2	32
就業率	62.0	0.5	0.3	0.2	0.4
うち15～64歳	79.7	0.5	0.2	0.2	0.5
男	85.0	0.4	-0.1	0.0	0.3
女	74.3	0.7	0.7	0.4	0.5
うち20～69歳	81.5	0.7	0.4	0.2	0.4
完全失業者	181	2	5	3	-8
非自発的な離職	49	2	0	0	-3
うち勤め先や事業の都合	26	0	-2	-3	-3
自発的な離職（自己都合）	74	3	5	6	-1
新たに求職	48	1	3	0	1
非労働力人口	3991	-65	-55	-34	-29

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		6月	5月	4月	3月
完全失業率	2.5	-0.1	0.0	0.0	0.0
男	2.6	-0.3	0.1	0.1	0.0
女	2.4	0.1	-0.1	-0.2	0.0

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

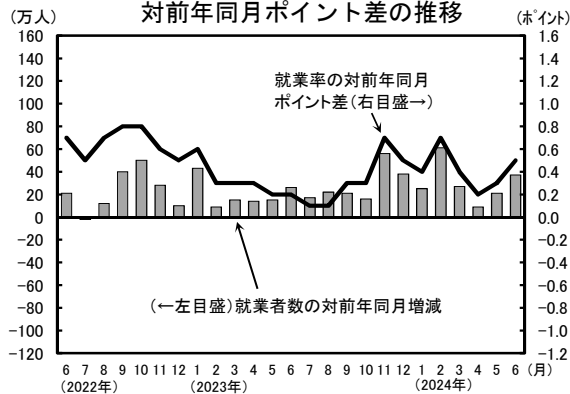
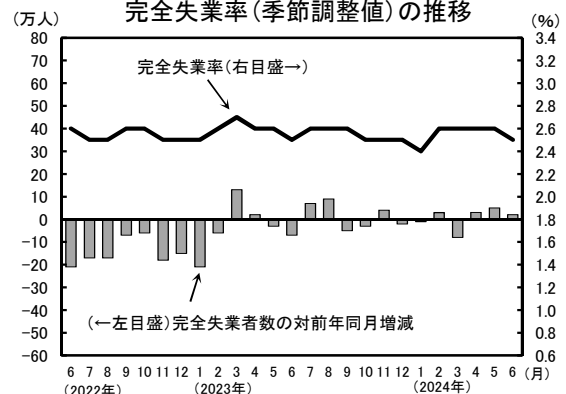


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- ・就業者数は6822万人。前年同月に比べ37万人(0.5%)の増加。23か月連続の増加。
男性は3730万人。11万人の増加。
女性は3093万人。28万人の増加

図3-1 就業者数の推移(男女計)

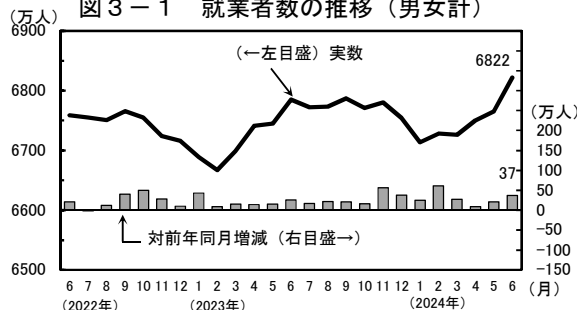
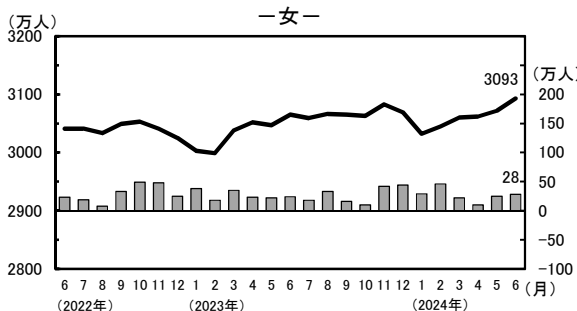
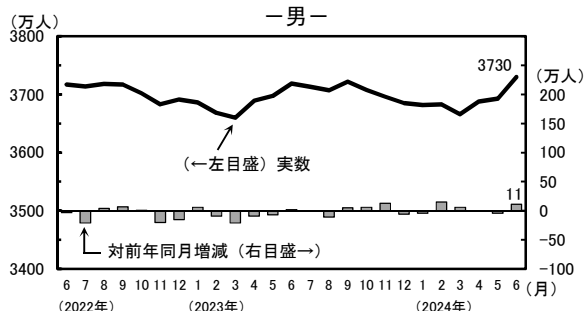


図3-2 就業者数の推移(男女別)



2 従業上の地位別就業者数

- ・自営業主・家族従業者数は650万人。前年同月に比べ2万人(0.3%)の増加
- ・雇用者数は6139万人。前年同月に比べ30万人(0.5%)の増加。28か月連続の増加。
男性は3301万人。3万人の増加。
女性は2838万人。27万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数 (万人)

	2024年 6月	実数	対前年 同月増減
就業者		6822	37
自営業主・家族従業者		650	2
雇用者		6139	30
男		3301	3
女		2838	27

3 雇用形態別雇用者数

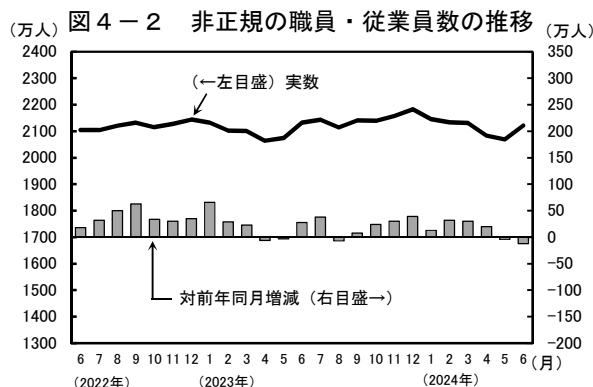
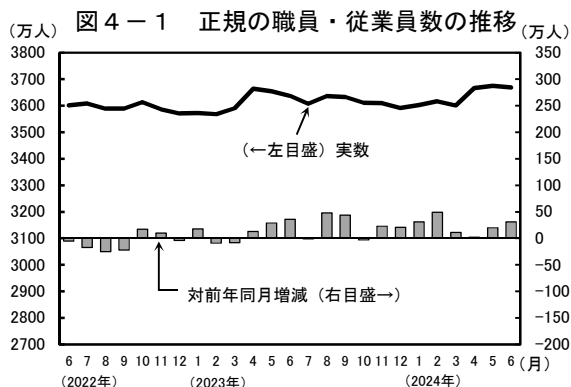
- ・正規の職員・従業員数は3669万人。前年同月に比べ31万人(0.9%)の増加。8か月連続の増加
- ・非正規の職員・従業員数は2121万人。前年同月に比べ12万人(0.6%)の減少。2か月連続の減少
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は36.6%。前年同月に比べ0.4ポイントの低下

表2 雇用形態別雇用者数

(万人、%)

2024年 6月	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
役員を除く雇用者	5790	19	-	3043	-6	-	2747	25	-
正規の職員・従業員	3669	31	63.4	2368	14	77.8	1301	17	47.4
非正規の職員・従業員	2121	-12	36.6	675	-20	22.2	1446	9	52.6
パート	1029	-1	17.8	131	-5	4.3	897	3	32.7
アルバイト	470	6	8.1	225	0	7.4	244	6	8.9
労働者派遣事業所の派遣社員	153	0	2.6	59	-7	1.9	93	6	3.4
契約社員	272	-17	4.7	144	-11	4.7	129	-6	4.7
嘱託	111	-3	1.9	73	1	2.4	37	-4	1.3
その他	87	4	1.5	42	1	1.4	45	3	1.6

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



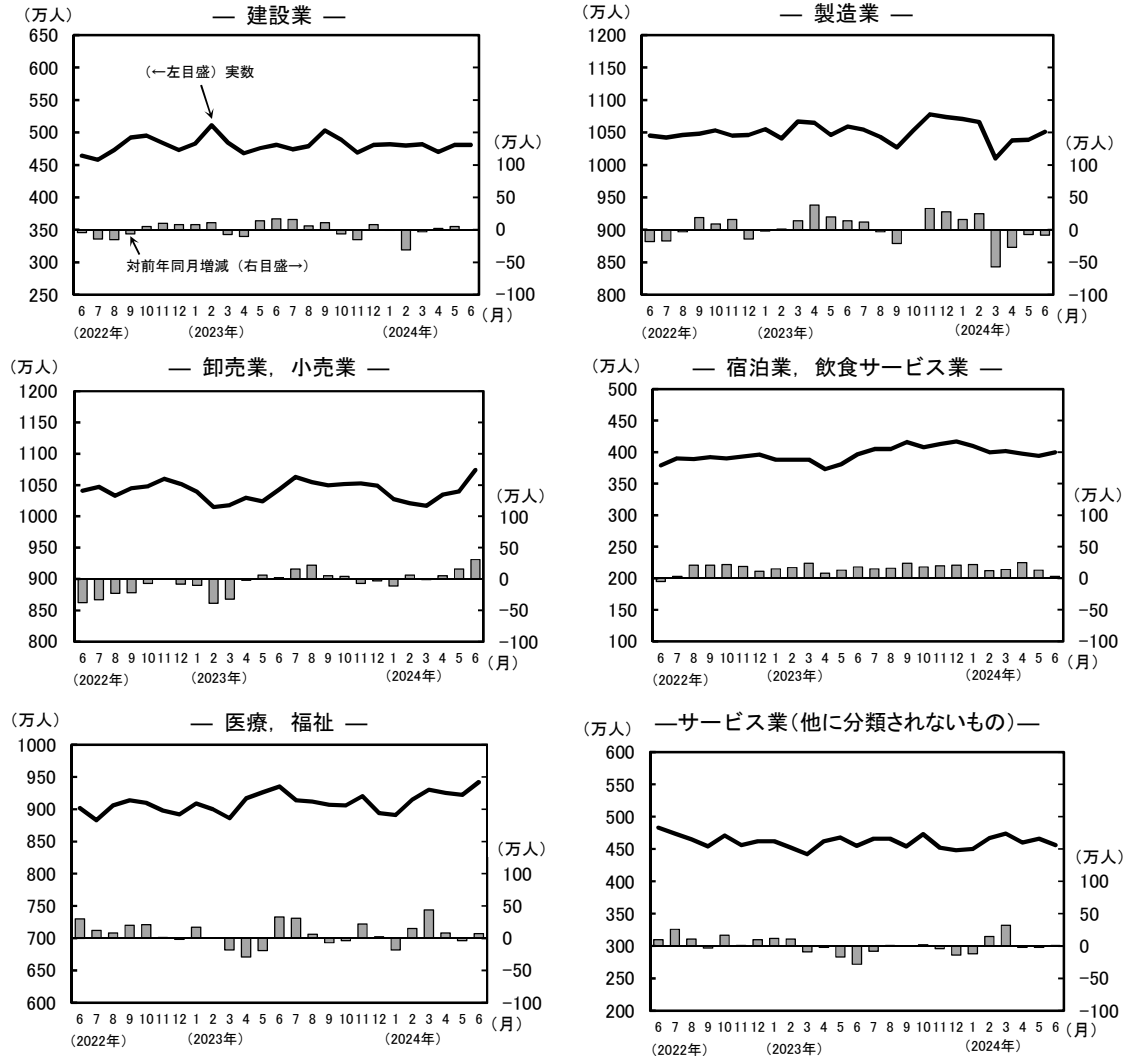
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2024年 6月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究・ 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されない もの)
実数	201	6622	481	1051	276	331	1074	155	144	275	400	233	341	942	456
対前年同月 増減	6	33	0	-8	1	-17	31	-8	-1	9	3	7	-2	7	1
対前年同月 増減率(%)	3.1	0.5	0.0	-0.8	0.4	-4.9	3.0	-4.9	-0.7	3.4	0.8	3.1	-0.6	0.7	0.2

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者率

- ・ 就業者率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は62.0%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇
- ・ 15~64歳の就業者率は79.7%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇。
男性は85.0%。0.4ポイントの上昇。女性は74.3%。0.7ポイントの上昇
- ・ 20~69歳の就業者率は81.5%。前年同月に比べ0.7ポイントの上昇

図6-1 就業者率(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

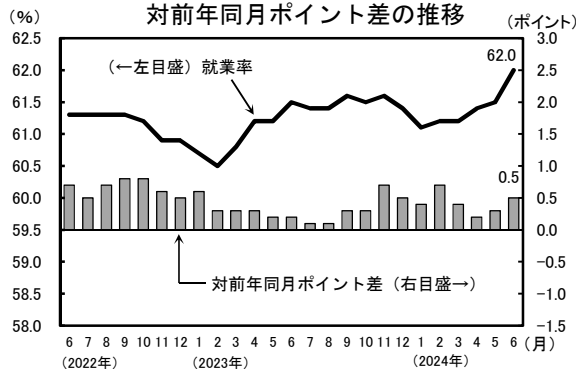
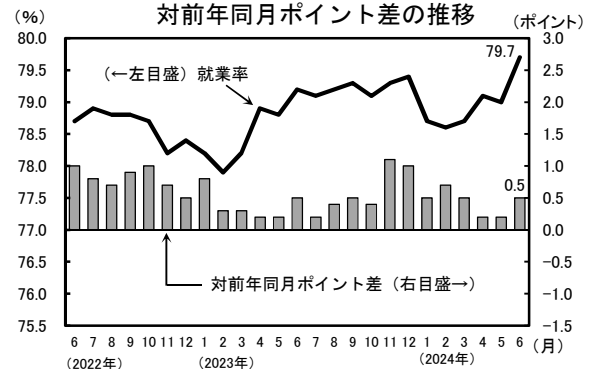


図6-2 就業者率(15~64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



II 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は181万人。前年同月に比べ2万人(1.1%)の増加。3か月連続の増加
- 男性は100万人。前年同月に比べ7万人の減少。女性は81万人。前年同月に比べ9万人の増加

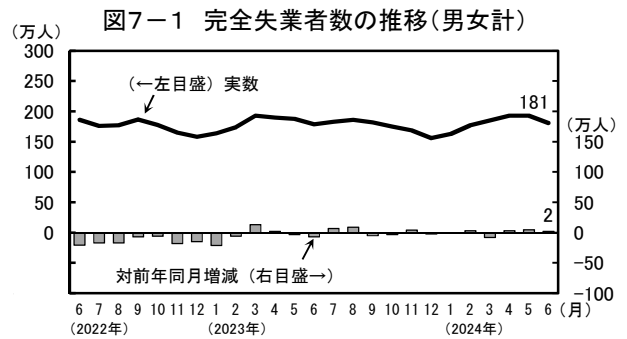
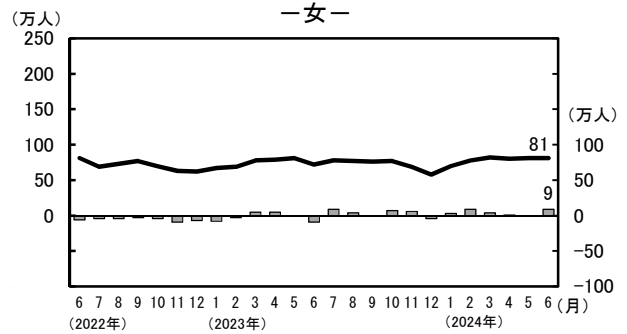
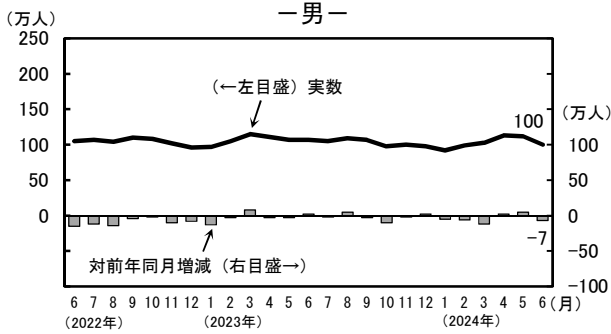


図7-1 完全失業者数の推移(男女計)



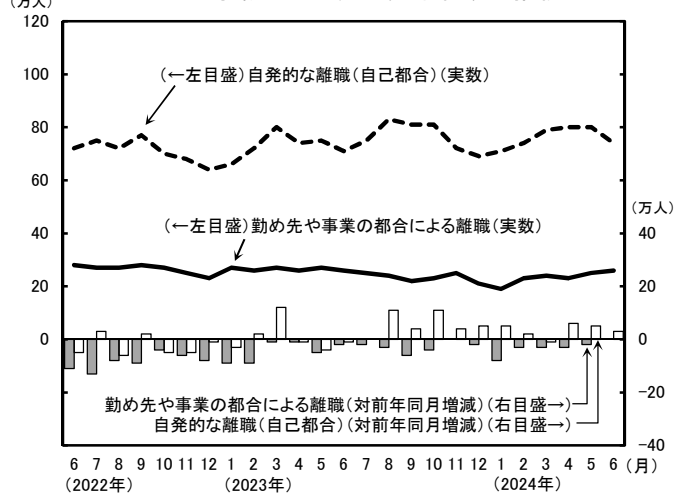
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は26万人と、前年同月と同数、「自発的な離職(自己都合)」は74万人と、前年同月に比べ3万人の増加、「新たに求職」は48万人と、前年同月に比べ1万人の増加

表4 求職理由別完全失業者数

2024年 6月	男女計 (万人)	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	181	2
仕事をやめたため求職	123	5
非自発的な離職	49	2
定年又は雇用契約の満了による離職	24	2
勤め先や事業の都合による離職	26	0
自発的な離職(自己都合)	74	3
新たに求職	48	1
学卒未就職	6	-2
収入を得る必要が生じたから	30	4
その他	12	-1

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「25～34歳」、「45～54歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「15～24歳」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ増加

表5 年齢階級別完全失業者数

2024年 6月	男女計 (万人)		男		女	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	181	2	100	-7	81	9
15～24歳	24	-1	13	0	10	-1
25～34歳	36	-4	19	-4	18	1
35～44歳	33	3	19	1	14	1
45～54歳	38	2	19	-2	19	4
55～64歳	34	0	18	-3	16	3
65歳以上	16	2	12	1	4	1
(再掲)55～59歳	17	1	9	0	8	2
(再掲)60～64歳	17	-1	8	-3	8	1

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6786万人。前月に比べ25万人(0.4%)の増加
- ・雇用者数は6119万人。前月に比べ15万人(0.2%)の増加

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は176万人。前月に比べ6万人(3.3%)の減少
- ・内訳をみると、
「新たに求職」は4万人(7.8%)の減少。
「自発的な離職(自己都合)」は1万人(1.3%)の減少。
「非自発的な離職」は2万人(4.5%)の増加

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.5%。前月に比べ0.1ポイントの低下(男女別)
- ・男性は2.6%と、前月に比べ0.3ポイントの低下
- ・女性は2.4%と、前月に比べ0.1ポイントの上昇

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4030万人。前月に比べ14万人(0.3%)の減少

表6 主要項目の季節調整値

季節調整値	実数	対前月増減			
		6月	5月	4月	3月
就業者	6786	25	10	-9	-23
男	3712	22	-4	1	-12
女	3076	6	14	-12	-11
うち雇用者	6119	15	8	-4	-15
男	3292	5	-6	8	-13
女	2827	11	13	-11	-4
正規の職員・従業員	3652	4	20	13	-27
非正規の職員・従業員	2114	15	-24	-22	-1
完全失業者	176	-6	-1	1	0
男	99	-10	3	6	-1
女	77	3	-2	-5	0
非自発的な離職	46	2	0	-2	2
自発的な離職(自己都合)	74	-1	-3	-1	2
新たに求職	47	-4	1	1	0
完全失業率	2.5	-0.1	0.0	0.0	0.0
男	2.6	-0.3	0.1	0.1	0.0
女	2.4	0.1	-0.1	-0.2	0.0
非労働力人口	4030	-14	-15	0	31
男	1502	-10	0	-11	16
女	2527	-7	-14	13	13

注) 季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 就業者数(季節調整値)の推移

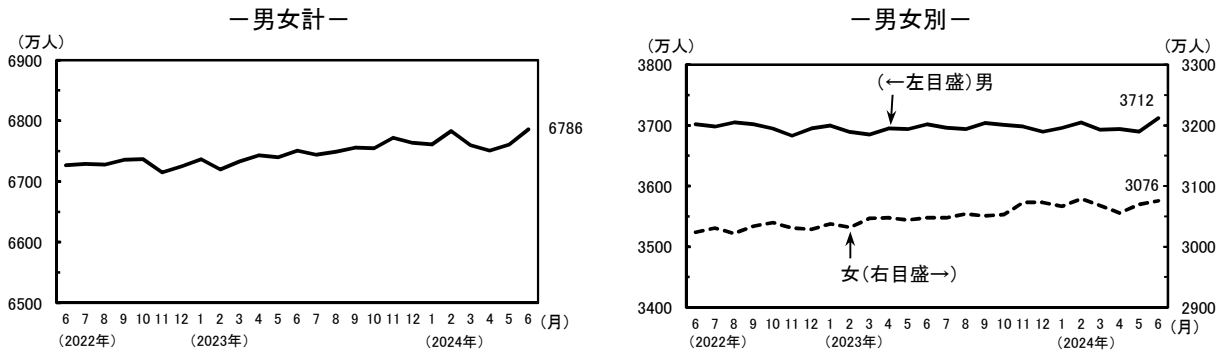


図10 完全失業率(季節調整値)の推移

